

和

広報誌

第78号

2016.11



公益社団法人 神奈川県柔道整復師会

目 次

巻 頭 言

巻 頭 言 会 長 和 田 秀 樹

連 載 企 画

顧 問 弁 護 士 相 談 弁 護 士 加 藤 興 平

県 だ よ り

K G C 平 成 2 8 年 度 春 季 大 会 開 催 報 告 会 長 川 口 禮 敬

北 丹 沢 1 2 時 間 山 岳 耐 久 レース 救 護 広 報 部

第 3 5 回 神 奈 川 県 柔 道 整 復 師 会 柔 道 大 会 広 報 部

第 4 0 回 日 整 全 国 柔 道 大 会 南 関 東 大 会 広 報 部

平 成 2 8 年 度 小 田 原 市 総 合 防 災 訓 練 参 加 報 告

小 田 原 支 部 田 代 昌 孝

平 成 2 8 年 度 テーピング 講 習 会 広 報 部

第 3 8 回 神 奈 川 県 柔 道 整 復 学 術 大 会 広 報 部

公 益 社 団 法 人 神 奈 川 県 柔 道 整 復 師 会

相 談 役 江 田 三 男 先 生 叙 勲 祝 賀 会 開 催 報 告 広 報 部

第 2 5 回 日 整 全 国 少 年 柔 道 大 会 ・ 第 6 回 日 整 全 国 少 年 柔 道 形 競 技 会

広 報 部

第 4 0 回 日 整 全 国 柔 道 大 会 広 報 部

K G C 平 成 2 8 年 度 秋 季 大 会 開 催 報 告 会 長 川 口 禮 敬

「 日 光 市 市 民 公 開 講 座 」 ・ 「 腰 痛 予 防 講 習 会 」

相 模 支 部 梅 本 彰 吾

平 成 2 8 年 ソ フ ト ボ ー ル 大 会 ... 平 塚 支 部 高 橋 誠

「 未 病 を 治 す 可 能 性 が 宣 言 」 に 本 会 も 賛 同 協 力 .. 総 務 部

会 員 投 稿

「 もう 少 し 、 手 を 伸 ば せ 」 川 崎 市 支 部 連 合 会 齋 藤 武 久

地 元 で 愛 さ れ る 、 オ シ ャ レ な カ フ ェ & パ ン 教 室 【 浜 カ フ ェ 】

横 浜 北 支 部 小 野 寺 崇

四 肢 か ら の 他 動 的 左 右 対 称 運 動 の 必 要 性 に つ い て (3)

横 浜 西 支 部 福 永 幹 夫

ダ イ エ ッ ト に も お す す め ! 冬 の 体 調 管 理 に 役 立 つ 健 康 志 向 の ヘ ル シ ー 弁 当

横 浜 南 支 部 斉 藤 大 作

「 嘉 納 治 五 郎 先 生 の 直 筆 の 書 に つ い て 」 湘 南 支 部 佐 藤 和 義

吉 原 道 場 3 0 周 年 記 念 柔 道 演 武 会 祝 賀 会 大 和 支 部 吉 原 理 次

支 部 名 所 巡 り

秦 野 市 名 所 紹 介 平 塚 支 部 高 橋 誠

支 部 だ よ り

平 成 2 8 年 度 川 崎 市 総 合 防 災 訓 練 に 参 加 川 崎 北 支 部 宍 戸 真 弓

実 地 訓 練 ・ Y V N 無 線 総 会 横 浜 西 支 部 濱 田 満 哉

祝 ! 江 田 三 男 先 生 、 旭 日 双 光 章 受 章 横 浜 南 支 部 樋 口 卓 哉

大 和 支 部 活 動 報 告 大 和 支 部 田 代 優 樹

写 真 館 横 浜 北 支 部 込 宮 徳 久

編 集 後 記 総 務 部



巻 頭 言

会 長 和 田 秀 樹

広報誌「和」第78号を発刊するにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

本会も公益法人に移行いたしまして早3年の月日がたとうとしています。これまで国民の健康・保健・福祉の増進を目標に事業の推進をして参りましたが、これからも一層目的を推進するために事業の改善を進めていきたいと思っています。

現在、我々の業界を取り巻く状況は従来 of 骨折・脱臼・打撲・捻挫・挫傷から未病に対してまで、幅広い対応を求められています。国民の健康増進のため、この事業にも積極的に取り組んでいきたいと思ひます。

その手始めに、本会では神奈川県が行う「企業による健康支援プログラム」に神奈川県保健福祉局保健医療部健康増進課及び未病対策グループからの要請を受け、参加していくことを決定いたしました。怪我をしないようにする柔道整復師のノウハウを一般市民の皆さんへ広めていきたいと思ひます。

また、それらを行う、柔道整復師の資質の向上のための取り組みとして、資格取得後の柔道整復師の研修事業にも積極的に取り組んでいきたいと思ひます。さまざまな経験を積んだ、ベテランの柔道整復師の技術を多くの新しい柔道整復師のみなさんへ伝承していき、今までと違った柔道整復師の新たな認識につながると思ひます。

現在、柔道整復師の人数は大変多くなりましたが、決して施療にあたる柔道整復師の知識・技術・熟練度が高いとは言えません。高い施療技術を持った接骨院とそうでない接骨院の違いは傍から知る事は難しい事です。それは、接骨院の技術が統一されていないことも一因になっています。これから我々は学術的にも統一した施療方法を確立し、普及していかななくてははいけません。

近頃、新聞を眺めると、心ない柔道整復師の不正を目にすることが多くなりました。一部の柔道整復師のため、まともな先生方も痛くない腹を探られ肩身の狭い思いをしています。このような不正が多くなれば、受領委任制度の維持も難しい時代を迎えるといえます。結果一般国民の皆さんに多大な迷惑をかけることにつながります。その抑制のため、保険取扱い指導の徹底をしていきたいと思ひます。

心ない不正や保険者の誤解等により、高い志を持って本会に所属する会員の経営状態は必ずしも良いとは言えないのが現況です。その会員の会費で運営を行う本会も決して経営状況が良いとは言えません。ここ数年、理事会としても可能な限りの経費の削減を行い、来年度より数年かけて抜本的な改革を行う予定です。会員が各個人で公益事業を執り行うのではなく、施療に専念できる環境を整えたいと思ひます。その上で各支部毎に行っていた公益事業を本部に一本化し、県内統一した事業展開を行

い、高いレベルでの公益事業の推進を奨め、また、県外事業の充実を図りたいと思います。

そして、公益事業運営の会員負担を軽減するための新しい収益事業を模索中であり、そして、早ければ来年には理事会でよく審議した後、会員の皆さんへご説明できたらと思います。

本会の発展が、国民への健康増進につながるよう日々努力いたしていこうと思っておりますのでよろしくご理解ご協力をお願いいたします。



顧問弁護士相談室

「柔道整復師が紛争に巻き込まれたら・・・」

銀河綜合法律事務所

弁護士 加藤 興平

1 柔道整復師のY先生は、患者Xから、300万円の損害賠償を請求するとの配達証明付内容証明郵便を受け取りました。Y先生は、どのように対応したらよいでしょうか。

2 Y先生は、K弁護士に相談しました。Y先生の説明は、以下の通りです。

- ① 患者Xは交通事故の被害者であること。
- ② 患者Xは、交通事故の加害者に対して、損害賠償の裁判を行ったこと。治療費、入通院慰謝料、後遺障害慰謝料、後遺障害逸失利益等の賠償を求め、600万円を請求したこと。裁判所の和解勧告により、患者Xは300万円を受け取って和解したこと。
- ③ 患者Xは、和解により600万円満額を受け取ることができなかったのは、Y先生が保険会社に患者Xの不利益な事実を伝えたからであること。
- ④ 患者Xは、Y先生に対し、差額の300万円を請求していること。
- ⑤ Y先生が保険会社に対して虚偽の情報を提供したことは無いこと。
- ⑥ 患者Xは、Y先生の施術所に何度も押しかけて苦情を言ったりしており、とても話し合える状況ではないこと。

3 K弁護士は、以下の通り、アドバイスしました。

- ① Y先生と患者X（当事者間）で話し合えないのであれば、Y先生が弁護士に依頼して弁護士に患者Xを説得させる、又は、裁判所の調停又は訴訟の制度を利用して裁判所に患者Xを説得させる、あるいはその双方を利用するのがよいこと。
- ② 患者XがY先生の施術所に押しかけてくることについては、度が過ぎるようであれば、警察に被害届を出すなどするのがよいこと。

4 Y先生は、K弁護士とよく意見交換した結果、以下の方針で戦うことにしました。

- ① K弁護士から患者Xに対して配達証明付の内容証明郵便を郵送し、Y先生が損害賠償責任を負担する法的根拠が無いことを分かりやすく説明する。
- ② それでも解決しない場合には、裁判所に対し、損害賠償責任が無いことを確認する債務不存在確認請求訴訟を提起する。

①の理由は、K弁護士が、患者Xに対し、書面で損害賠償責任が存在しないことを分かりやすく説明することにより、紛争の解決を図ろうとしたものです。

②の理由は、患者Xのこれまでの様子から、裁判所の民事調停（話し合い）では紛争を解決することが難しいと考え、訴訟（裁判）によりはっきりと勝敗を明確に

するのがよいと考えたからです。

- 5 K 弁護士は、患者 X に対し、内容証明郵便を郵送しました。しかしながら、患者 X は法的根拠のない反論をするばかりで、Y 先生につきまとい、執拗な嫌がらせをしてきました。

K 弁護士は、やむなく、裁判所に、債務不存在確認請求訴訟を提起しました。

裁判の中で、患者 X が加害者から 300 万円の支払いを受けることで解決した際の従前の裁判の裁判所の和解勧告の文書が提出されました。同文書によれば、症状固定時期について疑義があること、臀部の治療の必要性について疑義があることから、300 万円が和解案として相当であることが明記されていたこと、Y 先生が虚偽の情報提供を行ったとの記載は一切ありませんでした。

裁判所は、これらの事実から、Y 先生が保険会社に虚偽の情報を伝えたという事実をそもそも認めることができないとして、患者 X の損害賠償請求を認めず、Y 先生の債務が存在しないことを確認する判決を言い渡しました。

- 6 K 弁護士は、紛争を解決する上で、以下の点が大切だと考えています。

- ① あれ変だな、おかしいな、困ったなと考えたら、弁護士などの各道の専門家にすぐに相談する。相談は、早いほどよいです。もしかしたら、紛争に巻き込まれずにすむかもしれないからです。
- ② 法的紛争の場合には、例えば裁判の勝敗についてできるだけ正確な見通しを立てて依頼者と意見交換する必要があります。そのため、施術明細書などの客観的資料などをできるだけ収集するとともに、依頼者の説明、相手方の主張などを正確に把握することがポイントです。依頼者にとっては、こんな細かいことまでと思われるようなこともあり、大変な作業ですが、この最初の作業が肝心です。
- ③ ②の結果、弁護士から勝敗の見通し、弁護士費用について説明を受け、依頼者が納得できない場合や信頼できない場合には、弁護士を変えましょう。負ける見通しを持っている弁護士が戦っても、勝てるはずはないからです。
- ④ 裁判では、必要最小限のことを書面で主張するのがポイントです。依頼者にとっては裁判所に是非知ってもらいたい周辺事情もありますが、相手方を怒らせる要因になったりすることもありますし、裁判所に主張すべき争点がぼやけてしまうこともありますので、シンプルイズベストです。
- ⑤ 裁判では、和解による解決がベターです。なぜなら、判決において絶対に勝つという保証は存しないからです。腹八分で、確実なところで勝訴する、いわゆる勝訴的和解が安全です。

- 7 私の個人的な感想としては、個人の方が弁護士や裁判所を利用するケースは一生に 1 回あるかないかではないでしょうか。ほとんどの方は、紛争に巻き込まれることなく、あるいは巻き込まれても弁護士や裁判所を利用することなく解決されているでしょう。どうしても、弁護士を利用するときは、可能な範囲で複数の弁護士と面談し、信頼できる方を選ぶのがよいでしょう。

以上

KGC 平成28年度春季大会開催報告

KGC会長 川 口 禮 敬

平成28年4月29日（金・祝）、表記大会を大磯町のレイクウッドゴルフクラブで開催いたしました。常日頃から心掛けが良い会員ばかりが参加するので、この日もお天気は上々で、新緑の大山丹沢山系や丘陵地から見下ろす相模湾が光り輝いて実に目に眩しく、春の息吹を至る所に感じながら4組16名がそれぞれスタートして行きました。一昨年の東コース、昨年の西コース、そして今回はまた東コースに戻っての開催となりましたが、何分にも記憶が曖昧なところも多くあり、ティーグラウンドに立つ度に新鮮さを感じながらプレーする喜びはほんの束の間で、ある時は林の中へ一人寂しく散策に出かけたり、また勢いよく飛んだボールは隣のホールのフェアウエーをキープして乱入参戦したり、池ポチャ巡りなどなどしでかすと結果は言わずと知れて散々なことになってしまいます。今大会の結果は大御所の後を追って、新人の若手が見事な大活躍を見せて以下の通りとなりました。

優 勝	松 為	信 夫
準優勝	山 崎	陽 介
第 3 位	鈴 木	洋 一
第 4 位	久 保 田	大 晴
第 5 位	向 芝	義 明



大会終了後には、平成28年度定例総会が開かれました。平成27年度事業報告並びに収支決算報告、平成28年度事業計画案並びに収支予算案が満場一致で承認されました。また、大会開催の度に会員からコツコツと集めたチャリティー積立金がこのほどまた10万円を超えたことから、「神奈川県骨髄移植を考える会」に骨髄バンクの普及と啓発活動に役立ててもらおうと寄付を致しました。平成28年4月12日、神奈川県骨髄移植を考える会 村上忠雄会長より当部会へ感謝状が贈られました。

平成28年度秋季大会－平成28年10月23日(日) ギャツビイGC
平成28年度冬季大会－平成29年1月9日(月・祝) 厚木国際CC西コースで開催いたします。KGCへ入会をご希望される方は県事務局までご連絡くださいますようお願い申し上げます。



北丹沢12時間山岳耐久レース救護

広 報 部

今年是全国で熊出没のニュースが多く、その中でちょっと有名になった相模原での熊出没のニュース。そんな出没地域で毎年、当会も協力（救護）している北丹沢12時間山岳耐久レースが、平成28年7月3日（日）ちょっと蒸し暑いながらも快晴の中、開催されました。

北丹沢12時間山岳耐久レースとは、今年で18回目を迎える相模原市緑区青根、青根緑の休暇村をスタートし標高差1,143mの3つの峠を越え全行程44.3kmの12時間制限の山岳マラソンレースで今年は、1,213人の参加者がありました。



当会会員は、15名が参加し本部（青根緑の休暇村）、第一チェックポイント（神ノ川ヒュッテ）、第二チェックポイント（神ノ川園地）の3か所それぞれの救護所に配置され医師と協力して様々なケガに対応し我々が対応できる救護としては、合計50件程（詳細は、捻挫（足関節、膝関節）6件、打撲4件、挫傷、33件、その他（擦過傷、切創で医師の処置後の包帯及びテーピング処置）11件）診ることが出来ました。

この救護は、毎年行われ地域的に相模支部の会員の参加が多いです。しかし公益社団として災害時救護の派遣訓練という意味合いもあります。もし、この救護に興味があり参加したいという会員がいらっしゃいましたら事務局までお問い合わせください。

第35回神奈川県柔道整復師会柔道大会

広 報 部

平成28年7月3日（日）神奈川県立武道館において、標記大会が開催されました。開会式の後、少年の部が始まり、勝ち抜き戦・各競技予選に併せて442名が参加しました。第6回日整全国少年柔道形競技会神奈川県予選で5組10名の選手が見事な形を披露し、選考委員による審査の結果、室田道場の飛田美穂（取）・小寺隼人（受）組が優勝し、全国大会への切符を手中に収めました。

続けて、第25回日整全国少年柔道大会神奈川県選抜チーム予選並びに少年・少女の部勝ち抜き戦が4つの試合会場に分かれて行われました。各試合場で道場の監督・父兄の方々の指導や応援の声が響いていました。熱戦が繰り広げられる中、各学年の選抜チーム予選で勝ち上がった4年生代表に鎬木克優選手（古賀塾）、5年生代表に真田康志郎選手（平塚）、山口翔太郎選手（平塚）6年生代表に唐木康大選手（寒川）、石村隼人選手（協和）の5名の選手が選ばれました。

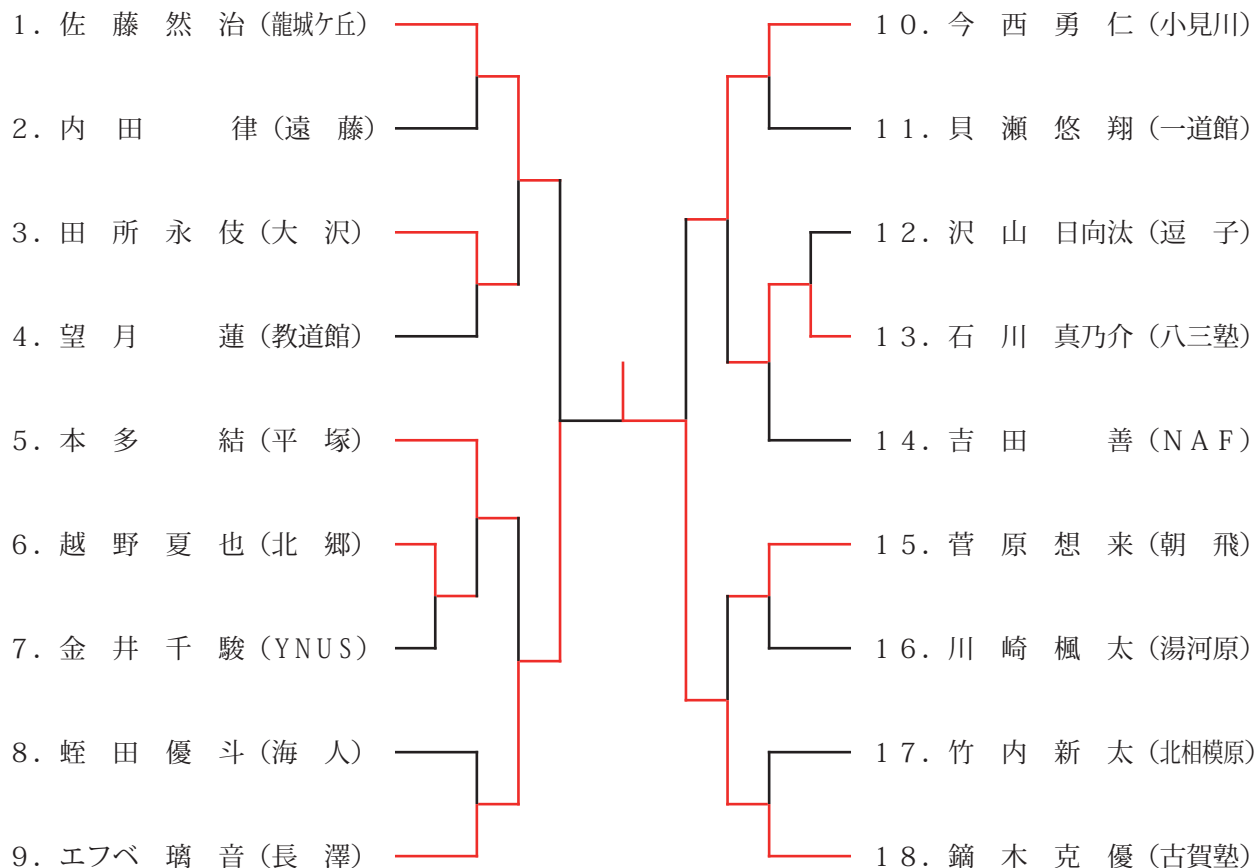
午後からは会員による個人戦、団体戦が行われました。第40回日整全国柔道大会南関東予選会へ出場する代表選手の選考を兼ねた個人戦が行われ、20歳代は横尾大悟会員（川崎北）、30歳代は坂本周作会員（横浜西）、軽部友和会員（平塚）、40歳代は根岸清道会員（横須賀）、清水泰平会員（川崎北）、50歳代は宮本隆弘会員（湘南）、徳留義見会員（相模）が選出されました。

続いて団体戦が行われ、川崎南北支部と横浜中支部が昨年に引き続き決勝戦に勝ち上がり熱戦を繰り広げました。試合結果は川崎南北支部が見事3連覇を達成し大会を締めくくりました。



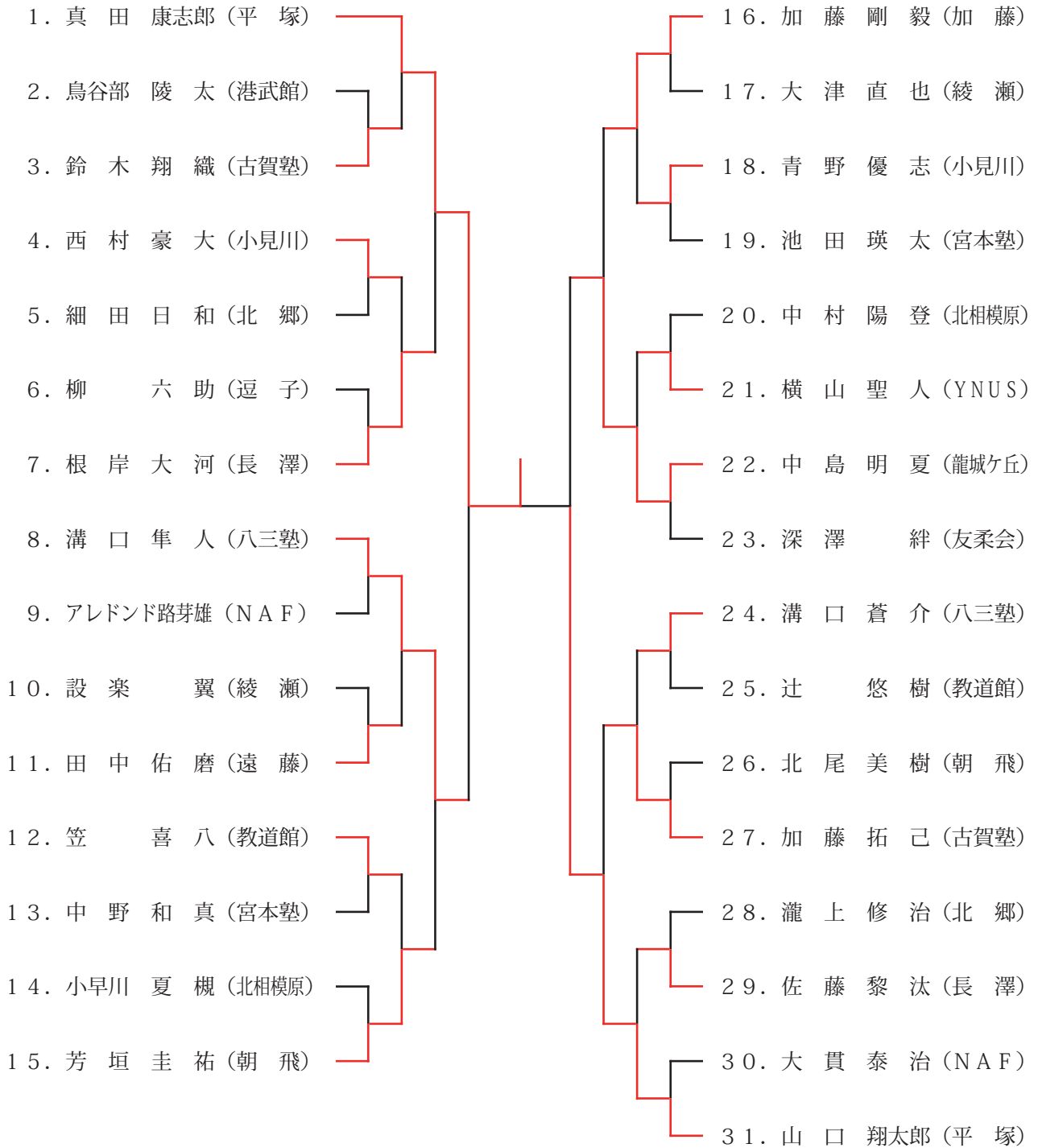
第25回日整全国少年柔道大会神奈川県選抜チーム予選大会

小学4年の部



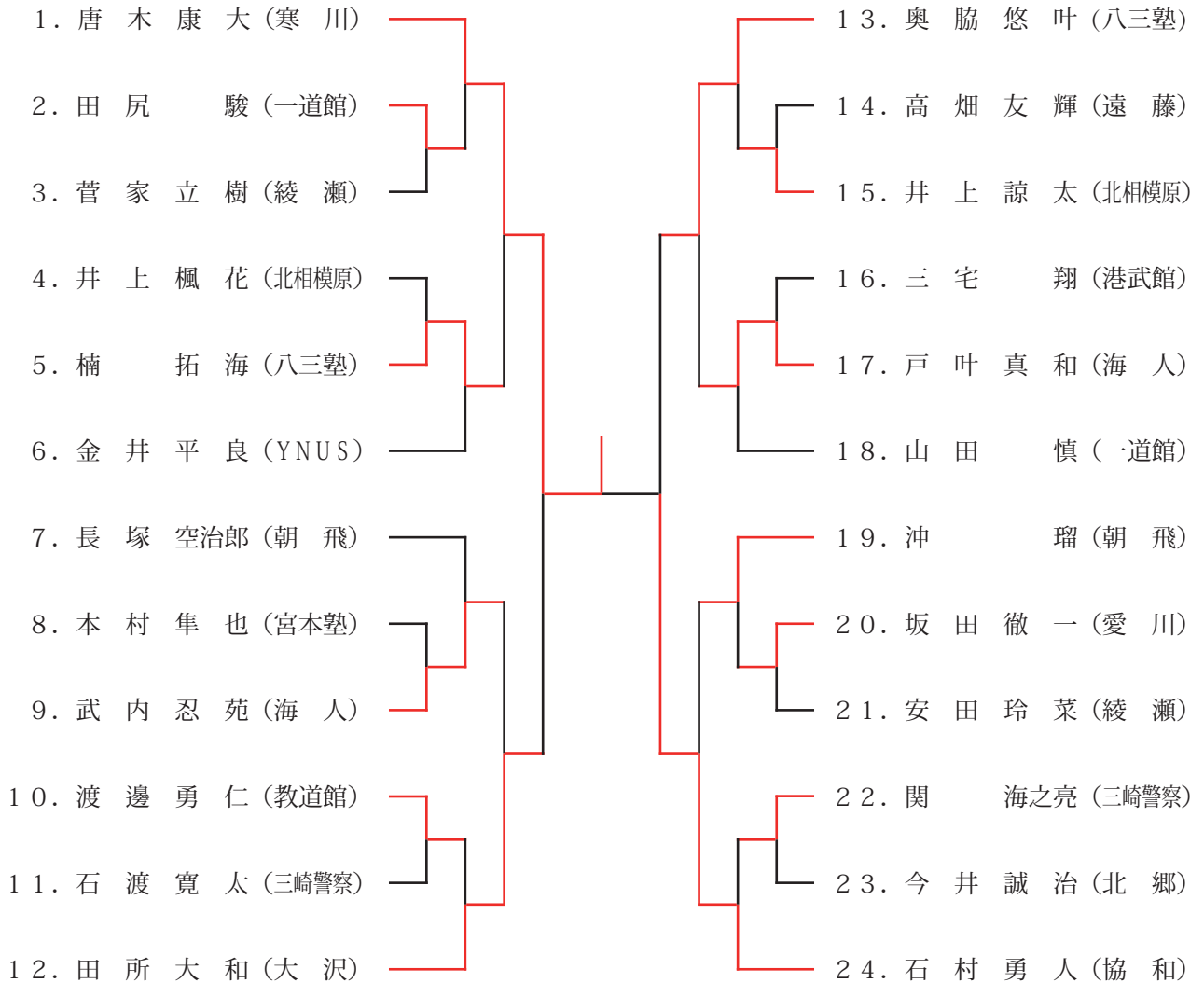
第25回日整全国少年柔道大会神奈川県選抜チーム予選大会

小学5年の部



第25回日整全国少年柔道大会神奈川県選抜チーム予選大会

小学6年の部



第6回日整全国少年柔道形競技会神奈川県予選会出場チーム

湯河原柔友会

取 川 崎 楓 太 (4年生)
受 倉 持 篤 (4年生)

工藤道場

取 高 橋 希 実 (6年生)
受 高 橋 大 成 (4年生)

湘南宮本塾

取 池 田 瑛 太 (5年生)
受 中 野 和 真 (5年生)

龍城ヶ丘柔道会

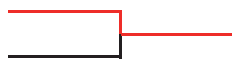
取 露 木 翔 (5年生)
受 大 平 崇 太 (6年生)

室田道場

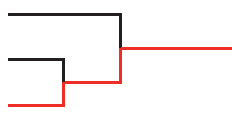
取 飛 田 美 緒 (6年生)
受 小 寺 隼 人 (6年生)

会 員 個 人 戦

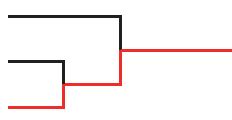
◎ 50歳代個人戦

宮 本 隆 弘	七段 (湘南支部)	
徳 留 義 見	七段 (相模支部)	

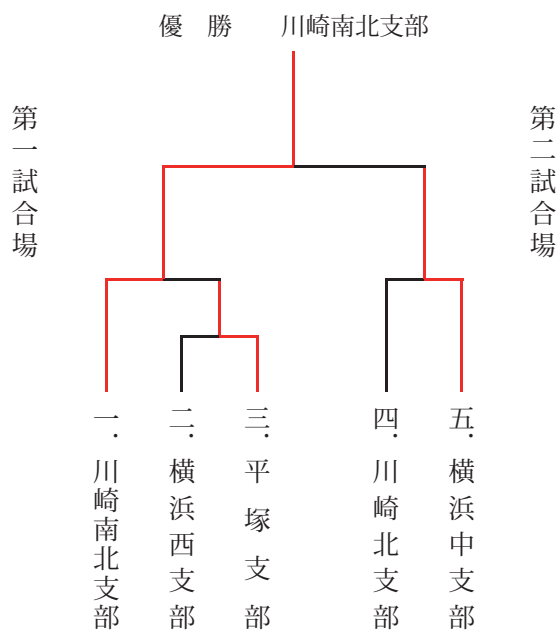
◎ 40歳代個人戦

清 水 泰 平	五段 (川崎北支部)	
吉 野 道 夫	五段 (湘南支部)	
根 岸 清 道	五段 (横須賀支部)	

◎ 20・30歳代個人戦

坂 本 周 作	五段 (横浜西支部)	
軽 部 友 和	四段 (平塚支部)	
横 尾 大 悟	四段 (川崎北支部)	

神奈川県知事杯争奪支部对抗団体戦



団体戦（支部対抗） 出場選手

※太字は技能優秀選手



1. 川崎南北支部

監督	六段	高橋	昭雄
先鋒	四段	横尾	大悟
中堅	五段	斎藤	峰暁
大将	五段	清水	泰平



2. 横浜西支部

監督	四段	矢澤	正司
先鋒	三段	嶋田	大地
中堅	五段	坂本	周作
大将			



3. 平塚支部

監督	五段	土屋	馨
先鋒	四段	軽部	友和
中堅	四段	高橋	誠夫
大将	五段	久米	昭夫



4. 川崎北支部

監督	五段	原	壯嘉
先鋒	三段	佐藤	駿介
中堅	参段	菅井	大輔
大将	三段	山岸	耕二

団体戦（支部対抗）出場選手

※太字は技能優秀選手



5. 横 浜 中 支 部

監 督	参段	月 星	栄 学
先 鋒	参段	小 坂	直 也
中 堅	四段	森	不二夫
大 将	六段	久 乘	崇

厚生労働大臣旗争奪第40回日整全国柔道大会南関東大会

広 報 部

平成28年7月30日（土）船橋市武道センターに於いて標記大会がされました。本会からの出場選手は、50歳代2名、40歳代2名、20・30歳代3名、計7名が全国大会代表を目指し戦いました。

結果、本会からは4人の代表選手が選出されました。

【代表選手】

監 督	吉 田 正 治	七段（千葉県）
大 将（50歳代）	宮 本 隆 弘	七段（湘 南）
副 将（40歳代）	岡 本 雅 信	六段（千葉県）
中 堅（30歳代）	坂 本 周 作	五段（横浜西）
次 鋒（30歳代）	軽 部 友 和	四段（平 塚）
先 鋒（20歳代）	横 尾 大 悟	四段（川崎北）

平成28年度小田原市総合防災訓練参加報告

小田原支部 田代昌孝



平成28年8月28日（日）、小田原市立富水小学校にて神奈川県西部地震などの大規模災害時に備え、自主防災組織が適切に対応できるよう、防災力の向上及び防災知識の普及を図るとともに、防災関係機関が災害応急対策を迅速かつ円滑に実施できるよう、技能向上及び機能強化を図るため「ビックレスキューかながわ」（平成28年度神奈川県・小田原市総合防災訓練）が開催されました。

○訓練想定

地震名称 神奈川県西部地震
 市内最大震度 6強（マグニチュード6.7）
 地震発生日時 平成28年8月28日 午前9時2分
 人的被害 2,720人 死者160人 負傷者2,560人
 建物被害 15,170棟 全壊3,860棟 半壊11,310棟
 火災被害 出火10件 焼失710棟
 自力脱出困難者 250人 など。

○訓練内容

- 1、住民参加型訓練：自主防災組織活動（避難、初期消火、救出救助、応急手当など）
- 2、防災関係機関の連携訓練：情報伝達、救出救護、医療救護、救急支援要請など
- 3、防災関係機関の災害業務訓練：ライフライン点検・復旧（電気、ガス、水道、電話）、道路啓開訓練
- 4、普及啓発

昨今は、神奈川県、特に県西部地域は大地震がいつ起きてもおかしくないと言われていています。実際に大規模災害が発生した場合、色々な機器が使えない現場において、我々の知識や技術は大きな役割を担うことになると思われます。

近年起きている多くの災害現場もそうであるように、人の手を必要とする医療救護の現場において外傷の処置ができる医療資格者であるという認識を持っていただける機会であり、災害現場でスムーズな救命救護活動を行うためには、訓練だけでなく、より密接な医接連携はもちろんの事、各行政機関とも日頃からよりよい関係を築いていかなければならないと感じた訓練でした。



接骨ボランティア神奈川 平成28年度テーピング講習会

広 報 部

平成28年9月4日（日）午前9時30分より、本会会館大会議室において今年度のテーピング講習会が開催されました。

今年度も、講師を栗山敬輔会員（湘南）、青柳博会員（小田原）に依頼し、実施内容については、施術所のみならず、様々な場面、状況での柔整師としてのテーピング技術の向上、研鑽を目的として行われた。受講者は会員・会員施術所所属柔道整復師26名であった。

今回のテーマは、「指（手指）関節のテーピング」「肩関節のテーピング」「膝関節のテーピング」「シンスプリントのテーピング」「足関節のテーピング」とあらゆる現場及び状況でも活用できるテーピングのテクニカルな側面について基礎医学等を踏まえて指導を行っていました。

参加者も指導者の一挙手一投足を見逃さないように注視し、その場で行われたテーピングを二人一組で行い、不適切なところの修正、指導を講師から受け、3時間という短い時間ではありましたが、今後の施術並びに救護ボランティアに役立てるために講習を受けている姿が印象的でもあり、今後の柔整師の活路にも明るい材料の一つとして役立つことと考えます。

このテーピング講習会は、接骨ボランティア神奈川として救護活動に対する事業としてのみではなく、日常の施術、各地域、各団体等でのトレーナー的な活動に即応する技術の向上、研鑽も目的としている講習会でもあります。

次回も、今年度以上に多くの受講者の参加をよろしくお願いいたします。



第38回神奈川県柔道整復学術大会

広 報 部

平成28年9月18日（日）、本会会館にて標記の大会が開催されました。開催に先立ち湘南支部の渡辺英一会員に神奈川県議会議長賞表彰が和田秀樹会長より授与された。

午前9時55分より牧野吉一副会長の開会の辞、齋藤武久副会長の挨拶により本大会が開始されました。午前の部は、午前10時15分頃より特別講演が始まり帝京大学大学院医療技術学研究科柔道整復学専攻医療技術学部柔道整復学科の准教授・医学博士白石聖先生による「骨格筋の血液循環と保存療法」と題された講演は、これまでの柔道整復師が筋・腱の施療に関して重視してきた解剖学的評価方法に対して、ドップラー機能を有する超音波診断装置の普及による血流を指標とした診断、治療効果判定が行われてきたことにより白石先生のこれまでの研究経過をふまえた筋血流の基礎と保存療法に関して講演されました。

12時より昼食（企業展示）の時間をとり12時45分より学術交流として公益社団法人東京都柔道整復師会瀧澤一裕会員による発表が行なわれた。その後、会員の学術発表が始まり、今年は7題の発表がありこの中から関東学会での発表、東京都柔道整復師会との学術交流発表の2題が選出されることになる。

7題すべての発表が終了し、和田秀樹会長より発表した会員へ表彰状が授与され滞りなく学術大会が終了した。



「骨格筋の血液循環と保存療法」

帝京大学 大学院医療技術学研究科柔道整復学専攻医療技術学部柔道整復学科
准教授・医学博士 白石 聖先生



「柔道整復師がトレーナー活動を行う上での注意点～重症外傷の症例を中心として～」

公益社団法人東京都柔道整復師会 学術部 瀧澤一裕会員
座長 齊藤峰暁 副座長 加賀谷漢

	<p>「運動時に生じる筋肉痛及び痙攣について一考察」 川崎北支部 岸 哲也 座長 岡田三雄 副座長 清水泰平</p>
	<p>「横浜西支部防災に対する活動報告」 横浜西支部 新井孝幸 座長 伊東典祐 副座長 倉本和男</p>
	<p>「不意の介達外力や過大な直達外力による仙腸関節障害の診察診断法と整復法」 横浜中支部 松為信夫 座長 笹 洋介 副座長 山崎慎也</p>
	<p>「ACL損傷術前、術後のリハビリテーション～身体全体の「可動性」「安定性」「運動性」～」 大和支部 三本木 学 座長 山口善弘 副座長 山口秀紀</p>
	<p>「関節制御における伸縮性テープの有効性に対する数値的評価」 大和支部 山後恭一 座長 山口善弘 副座長 後藤慎一</p>
	<p>「学用研究 ベル麻痺へのアプローチ」 平塚支部 宮本嘉保 座長 足立 唯 副座長 新井孝幸</p>
	<p>「これからの柔道整復師において超音波画像は最大の武器になる」 小田原支部 山崎慎也 座長 羽田野龍丈 副座長 山口秀紀</p>

公益社団法人神奈川県柔道整復師会 相談役 江田三男先生 叙勲祝賀会開催報告

広 報 部

(発起人) 和田秀樹、牧野吉一、齋藤武久、小舘智治、曾我昌企、村山 正、
苅谷満郎、森 暁夫、徳留義見、高見一利、原 壯嘉、二宮嘉信、
矢澤正司、田澤俊二、小林哲也、丸山孝明、根岸清道、宮本嘉保、
下山一幸、渡辺英喜、山田昌輝

今秋 公益社団法人神奈川県柔道整復師会 相談役 江田三男先生におかれましては、社団法人・公益社団法人神奈川県柔道整復師会における功績により、秋の叙勲において旭日双光章の榮譽に浴されました。

この受章は江田先生のみならず、私ども柔道整復師業界にとりましてこの上ない喜びであります。

そのため、その榮譽を御祝すると共に一層のご健勝を祈念するため、発起人一同が相はかり、常日頃、ご指導いただいております関係者等をお招きし、祝賀会を開催致しました。ここに祝賀会当日の様子をご報告致します。

1 開催概略

- ①日時：平成28年10月1日(土)午後5時30分開会
- ②会場：ホテルニューグランドタワー3階「ペリー来航の間」
- ③祝賀会参加者：181名

：司会 (公社)神奈川県柔道整復師会 総務部長 曾我昌企

：開会の辞 (公社)神奈川県柔道整復師会 副会長 齋藤武久

さて、目の前にひろがる横浜港 山下公園には、我々業界の大恩人であられます、嘉納師範が最後に乗船しておりました氷川丸が係留されており、まことの柔道整復師、柔道家を志す者にとって、この地はある意味、聖地であるといっても過言ではないと考えております。

ところで、この地、横浜で誕生した横浜ジルバ、いわゆる浜ジルのピンヒールのステップが、戦後の神奈川の復興をリードしたように、昭和23年、本会の先達が全国初となる社団法人をこの地に設立し、戦後の業界を力強いステップでリードしてきた事実は、我々、神奈川に依拠する柔道整復師にとって、矜持とするところでございます。

そして、明治維新、終戦という、歴史に残る二度の大きな出来事で、柔道整復・接骨術の存続自体を揺るがす事態がありました。

しかしながら、先達の弛まぬ努力により、この状況を、叡智と勇気をもって克服したことは、皆様には、既にご案内のとおりでございます。

英国の詩人、オリバー・ゴルド・スミスいわく、人にとって最高の誉れとは、ど

のような状況であっても踏みとどまる勇気ではなく、再び立ち上がる叡智と勇気をもつことであると。

我々も、この言葉を深く胸に刻み、江田先生のさらなるご指導のもと、最高の誉れを得るための弛まぬ努力を尽くす所存でございます。

それでは、只今より、公益社団法人神奈川県柔道整復師会 相談役 江田三男先生 双光旭日章 受章 祝賀会を開会致します。

皆様に、おかれましては、この素晴らしい夜景のもと、時を忘れて心ゆくまで、ご歓談いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

：発起人代表挨拶 (公社) 神奈川県柔道整復師会 会長 和田秀樹

この度、本会相談役 江田三男先生におかれましては、平成28年度春の叙勲におきまして、「旭日双光章」の栄に浴されました。本日、江田三男先生の叙勲祝賀会を催すにあたり、発起人を代表いたしまして、一言ご挨拶申し上げます。

江田先生、旭日双光章受章 誠におめでとうございます。また、本日の栄誉の影に、ご家庭を守り、心置きなく職務に専念できるようご苦心なさいました。奥様のご苦勞に対しまして、心より敬意を表するものであります。

さて、江田先生でございますが、昭和42年に江田接骨院を開業され、支部長を経て昭和55年より健保審査委員に着任され、昭和56年より、その実績が評価され、社団法人神奈川県柔道整復師会の理事に就任されました。平成9年に副会長、平成15年に会長に就任され、自ら陣頭に立って神奈川県柔道整復師会を導いてこられました。

また一方、柔道の普及・発展にも大きく寄与され、平成7年には柔道功労賞を受章されました。そのほかに、柔道整復・柔道の業績に対して多くの表彰をお受けになっています。

皆様には、ご案内のとおり、江田先生のご活躍は、この場では言い尽くせないほどですが、その温厚篤実にして品行方正、清廉潔白な性格と卓越した指導力からすれば十分理解できるところであります。

今後も、江田先生におかれましては、これまでの経験を活かし、我々会員一同の、さらなるご指導をいただきたく、お願い申し上げます。

結びにあたりまして、江田先生におかれましては、健康に留意され今後ますますご活躍なさいますことと、そして、本日お集まりの皆様、ご家族の皆様のご多幸とご健勝を心より祈念し、発起人を代表してのご挨拶と致します。(代読 牧野吉一)

：来賓祝辞	神奈川県国保団体連合会	常務理事	中田泰樹様
	健保連神奈川連合会	事務局長	中村賢治様
	学校法人花田学園東京有明大学	理事長	櫻井康司様
	公益社団法人日本柔道整復師会	会長	工藤鉄男様
	内閣官房長官		菅 義偉様
	衆議院議員		松本 純様
	衆議院議員		甘利 明様

衆議院議員
衆議院議員
衆議院議員
衆議院議員
参議院議員
県議会議員
県議会議員
県議会議員
県議会議員
横浜市議会議員
横浜市議会議員

田中和徳様
小此木八郎様
河野太郎様
牧島かれん様
島村 大様
松田良昭様
小川久仁子様
杉山信雄様
新堀史明様
渋谷 健様
遊佐大輔様

- ：祝電披露 (公社) 神奈川県柔道整復師会 総務部員 有賀和彦
：記念品贈呈 (公社) 日本柔道整復師会 会長 工藤鉄男様
(公社) 神奈川県柔道整復師会 会長 和田秀樹
：花束贈呈 尾崎太一様、江尻丈之助様、江尻珠美様、江尻七海様
：受賞者謝辞 江田三男



- ：鏡開き 江田三男、古賀武様、須坂春樹様、高橋茂様、諸井三義様、
小川高巧様、工藤鉄男様、櫻井康司様、松岡保様、萩原正様、
大藤忠昭様、浜田洋志様、加藤興平様、和田秀樹
：乾杯 神奈川県柔道連盟 会長 須坂春樹様
：祝宴
：閉会の辞 (公社) 神奈川県柔道整復師会 総務統括部長 小館智治

本日は、江田三男先生旭日双光章受章祝賀会に最後までお付き合いいただき、心より感謝申し上げます。今後ともご参集いただきました皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます閉会と致します。

当日は、受章された勲記・勲章が江田先生から参加者に披露されました。この祝賀の宴を無事に終了し、本会の栄誉ある歴史に新たなる一頁を加えたことを会員各位にここにご報告致します。

以上

文部科学大臣杯争奪第25回日整全国少年柔道大会 文部科学大臣杯争奪第6回日整全国少年柔道形競技会

広 報 部

平成28年10月9日（日）、講道館7階大道場に於いて、日整全国少年柔道形競技会・日整全国少年柔道大会が開催されました。

形競技会はA・B・C・Dブロック各7組で予選を行い、各ブロック1位の4組が決勝に進出します。神奈川県からは飛田美穂選手（取・室田道場）・小寺隼人選手（受・室田道場）が参加し、Dブロックで1位となり見事に予選を突破しました。

決勝は緊張と大勢の観衆の中、力強い形演武を披露し、惜しくも僅差の3位となりました。

形競技の後、選手たちの緊張が高まる中、少年柔道大会が始まり神奈川県チームは1回戦岡山県チームを3-0、2回戦長崎県チームを2-0で勝利し順調に勝ち進みました。大将の唐木康大選手（6年生）・副将の石村勇人選手（6年生）を中心に試合毎にチームがまとまり、3回戦に臨みました。愛媛県チームと対戦し、先鋒から大将まで全員、一生懸命戦いましたが惜しくも僅差の0-1で敗退いたしました。

決勝戦は昨年優勝の千葉県チームと茨城県チームの対戦となり、2-1で千葉県チームが2連覇を達成いたしました。



飛田選手 小寺選手 室田監督



唐木選手 石村選手 真田選手 山口選手 唐木選手

整復師会の皆さんへ
この前の全国大会の
時に、神奈川県代表として
大会に出場させていただきました
まことにありがとうございました
また新しい道着も
ありがとうございました。
大会では負けてしまいましたが
良い経験が出来ました。
これからも一生懸命
頑張ります。
協和道場 石村 勇人 判

石村君からの手紙

厚生労働大臣旗争奪第40回日整全国柔道大会

広 報 部

平成28年10月9日（日）、蒸し暑い雨の中、第40回厚生労働大臣旗争奪日整全国柔道大会が開催されました。工藤鉄男日整会長の挨拶に続き、来賓の方々の祝辞が述べられました。開会式の最後に功労者表彰が行われ、本会の松崎勝美会員（大和）が表彰されました。

開会式後、全国の15柔道ブロック16チームが出場する標記大会が始まり、南関東チームは講道館6階の学校道場に於いて中国チームと初戦を戦い横尾大悟会員（川崎北）、坂本周作会員（横浜西）、宮本隆弘会員（湘南）の1本勝ちなどの活躍により4-0で勝利を収めました。準々決勝からは7階大道場で行われ、選手達の気合いも更に高まり四国チームを4-1、準決勝は北関東チームを4-0で下し決勝に勝ち上がりました。決勝戦は前々回大会決勝の相手と同じ北信越西部チームと対戦しました。今大会1回戦から同様に先鋒から優位に試合を運び4-1で圧倒し、2年ぶり3回目の優勝に輝きました。

なお、優秀選手賞に軽部友和会員（平塚）、横尾大悟会員（川崎北）が選出されました。



KGC 平成28年度秋季大会開催報告

KGC会長 川 口 禮 敬

去る平成28年10月16日(日)、KGC秋季大会を御殿場のギャツビイGCで開催いたしました。当ゴルフ場での開催は、平成25年の春季大会以来となりましたので、久しぶりのコースに新鮮さを感じながら4組16名が優勝目指してスタートして行きました。当日は秋風が吹いておりましたがお天気は良く、丘陵地から眺望する富士山はとても雄大で美しく、世界遺産としての威厳を堂々と誇っておりました。このゴルフ場は、ショートホールの5ヶ所すべてが谷越えとなっており、またミドルホールでもフェアウエーが直角にドックレグしているので、飛ばし過ぎてもショートカットしようとしてもなかなか上手くいかないように出来ております。そのような難所を見事に切り抜いて、横浜南支部の木目沢朝子会員が優勝しました。結果は次の通りとなりました。

優 勝	木目沢朝子
準優勝	柴崎 真志
第三位	小館 智治
第四位	吉田二千年
第五位	鈴木 宏



「日光市市民公開講座」・「腰痛予防講習会」

相模支部 梅 本 彰 吾

昨今の超高齢化社会が大きな社会問題となっておりますが、この超高齢化社会を支える介護事業従事者数は年々減少傾向にあり、介護事業における労働者不足もまた、大きな社会問題となっております。離職要因には多種多様な原因がありますが、その原因の一つとして『腰痛症』が挙げられます。この『腰痛症』対策の一環として、社会福祉法人三光会様より、「正しい腰痛予防」について、本会に講師派遣依頼があり、10月22日（土）・23日（日）の2日間で栃木県日光市内に於いて、腰痛予防講習会を開催する事に至り、総勢100名以上の方々に参加をして頂きました。

“介護予防・腰痛予防に役立つ”

健康は 足の裏から

「足の健康科学」の権威！
テレビ、雑誌等でも活躍中！
今、一番聞きたい授業！
阿久根先生の公開講座決定！



● 日時：平成28年10月22日（土）
● 場所：今市保健福祉センター

●● 受講無料 ●●

13:30 受付
14:00 開演
15:30 終演

阿久根英昭先生 プロフィール

1950年 鹿児島県生まれ
1973年 日本体育大学体育学部武道学科卒業
現在、桜美林大学 健康福祉学群 健康科学専修特任教授
土踏まずの形成と運動能力、健康状態との関係に
注目し研究活動を行っている

主催：社会福祉法人 三光会
特別養護老人ホーム 誠心園

後援：日光市

共催：日光市介護サービス事業者連絡協議会
日光市ケアマネジャー連絡協議会
公益社団法人 神奈川県柔道整復師会

10月3日（月）から受付 開始します

申し込み先 ☎ 21-7020

※定員80名になり次第
締め切りとなります

22日（土）は、桜美林大学健康福祉学群健康科学専修特任教授阿久根英昭先生にご協力を賜り、社会福祉法人三光会主催による日光市の後援事業として市民公開講座を開催し、本会も公益事業の一環として共催参加を致しました。

阿久根先生は、足部研究の第一人者であり、今回の公開講座に於いても「介護予防・

腰痛予防に役立つ”健康は足の裏から」と題して、足部が健康に及ぼす悪影響とその対処方法について大変貴重なご講演を頂きました。

最後には、「柔道整復師の目線から腰痛を予防するエクササイズ」として、本会会員による「腹横筋」をトレーニングする「ドロー・イン」を実演して、参加者全員によるエクササイズを行いました。

先日の阿久根先生による「腰痛予防講習会」に引き続き、10月23日（日）は社会福祉法人三光会特別養護老人ホーム誠心園にて、介護職に従事する職員の方々を対象にした「柔道整復師の目線から腰痛を予防するエクササイズ」について、柔道整復師の原理である「くずし」を運動学的に評価して、必要となる肩甲帯の柔軟性と体幹の強化を主体に座学と実技の講習会を行いました。

はじめに、「腰痛」の原因からリスクマネジメントの座学講習を行った後に、肩甲帯の可動域セルフチェックを受講者の方々に体感して頂き、可動域を広げる運動体操を実演し、最後には、先日の公開講座で披露した「腹横筋」をトレーニングする「ドロー・イン」を実演して、参加者全員によるエクササイズを行いました。

今回の活動は、柔道整復師の更なる社会貢献と活動分野の拡大に、今後繋がる事業として拡充を図りたく、活動を続けていきたいと思っております。栃木県日光市は、神奈川県より気温は低く風は冷たい土地でしたが、「おもてなしの心」を大切にする日光市の方々は、とても心温かい人達が多い街でした。

最後に、開催に際してご尽力を賜りました阿久根英昭先生をはじめ、社会福祉法人三光会の皆様に心からお礼申し上げます。



平成28年ソフトボール大会

平塚支部 高橋 誠

平成28年11月3日（木）神奈川県厚木市酒井、相模川河川敷の野球場において、平成28年度ソフトボール大会が開催されました。朝方まで降っていた雨により開催が心配されましたが、開始時間に合わせたように青空が広がり、一日を通して絶好の陽気となりました。



試合は横浜中支部、川崎南支部、平塚支部の3チームと、川崎北支部、大和支部（A）、大和支部（B）の3チームでリーグ戦を行い、平塚支部と川崎北支部が勝ちあがり決勝戦を、そして横浜中支部と大和支部（A）が3位決定戦を行いました。

大和支部（A）が接戦を制し3位となり、決勝戦は逆転につぐ逆転の展開で白熱した試合となりました。4回裏、川崎北支部が3対4と平塚支部に1点リードされた状態で、突如攻撃陣が爆発、打者一巡の猛攻により一気に5点を取り試合を決め優勝となりました。



優勝した川崎北支部

今回は協同組合の計らいで、『モノマネ軍団』が招待され、グータッチの原監督、代打の切り札大道選手、番長清原選手らがそれぞれの個性を出したパフォーマンスにより試合を大いに盛り上げて下さいました。その場に居合わせた少年野球の選手達も

握手を求めたり、写真を撮ったりと興奮気味でした。支部、年代を超えた交流、そして他の分野で活躍をされている方々との交流は、私達にとって貴重な時間になったと思われま。来年も我々平塚支部が主催となるため、今回のような熱い試合と、有意義な親睦を中心とした大会にしたいと思っております。引き続き皆様のご参加をお待ちしています。



清原選手(?)



大道選手(?)



原監督(?)

「未病を治すかながわ宣言」に本会も賛同協力

総 務 部

昨今の高齢化問題は全国都道府県に於いて重要な社会問題となっており、神奈川県に於いても医療や介護をはじめ、とても重要な課題であります。神奈川県の報告によると、高齢化率（65歳以上の人口の占める割合）は、年々増加しており、平成22年は20.2%と国勢調査開始以来最高値となりました。更に、神奈川県の将来人口推計によると、人口は平成31年（2019年）をピークに減少に転じて、年少人口（0から14歳）と生産年齢人口（15から64歳）が減少、65歳以上の老年人口は20年後の平成42年には1.4倍になり、全体に占める割合は29.1%に増加する見込みが試算されています。現時点（平成23年）では高齢化率は全国で4番目と低いが、団塊の世代や高度成長期に神奈川県に転入してきた世代の高齢化が進行する為、今後、全国平均を上回るスピードで超高齢社会へ移行する事が予測されています。

神奈川県の健康寿命は男性70.9歳で（全国12位）、女性74.36歳（全国13位）ですが、神奈川県は全国有数の速さで超高齢社会が進展しています。現状で、医療や介護をはじめ社会システムに限界が訪れる事が明確であります。そこで、神奈川県が取り組む平成26年1月8日に「未病を治すかながわ宣言」に本会も賛同して「未病サポーター養成研修」を平成28年5月22日（日）に本会大会議室にて開催致しました。

本会で開催した「未病サポーター養成研修」では会員136名が参加し、一般市民の方々も大勢参加して頂き、健康寿命を伸ばして、高齢になっても誰もが健康に暮らし、長生きして誰もが幸せだという社会を実現する事を目指す為、神奈川県の高齢化問題と未病を改善する事について学びました。

今後とも、今回の講習会を基に、神奈川県民の健康と医療の一端を担う本会として、神奈川県をはじめ、多くの自治体が行う「未病を治すかながわ宣言」に賛同協力して、多くの国民の健康寿命が延伸して、誰もが笑顔で過ごせる社会作りに協力していきたいと思っております。

「もう少し、手を伸ばせ」

川崎市支部連合会 齋 藤 武 久

ボブ・ディランがノーベル文学賞、「私は泣いています」のリリィが天国に。

過去、この誌上で文脈の波に乗せた二人が、九十九里の「焼き蛤」の香ばしい匂いをのせた風のように、神無月の小春日和の一日を仄かな光となって待合室に指し込んでいます。

ところが、待合室のテレビは朝から晩まで毎日よその国の次期大統領、現職大統領をケチョンケチョンにして大騒ぎ。日本の政治家の話は蚊帳の外。同盟国の大統領の話題の重要性は否めないが、ここまでやれば、故浜田幸一いわく、日本はアメリカの自治州の一つである発言も、もっともであると考えざるを得ないのか。

「なんでもやります、わがまま言いません・・・」泉谷しげるの詩の一節のように、「人は生きるためならなんでもやるわけないだろう、人としての当然のプライドを守るため、そのためなら正当、適切な文句は幾らでも言うぞ」と皮肉をこめたコメントやらは、どこか遠くの世界に置き忘れてきたのが、日本のマスメディアの現状、限カイでもあるようだ。

確かに、「もう少し、手を伸ばせば」真実が、そこにあるのは分かっているけど、保身のために嘘を重ねると「焼き蛤」の香ばしい匂いも、放射能汚染のように、何時しか無味無臭にしか感ぜずに、「人生の終焉」を確かにむかえることは承知しているのに、無策なあなた方は、いつか、暮れの大掃除で綺麗にお片付けされ時代が来る可能性は否定できないでしょう。

さて、話を戻すと、Bob Dylan のDon't Think Twice, It's All Right (日本名：くよくよするなよ 和訳：考えすぎるなよ、大丈夫さ) の中で、

It don't matter, anyhow: いずれにしても仕方なかったんだ という一節が有ります。

「もう少し、手を伸ばせば」と言う意味が込められていると、私は考えています。

全てにおいて「もう少し、手を伸ばせば」と思いを馳せながら、小春日和に最適の冷え冷えの生ビールで、「風に吹かれて」みましましょうか。

以上

地元で愛される、オシャレなカフェ＆パン教室【浜カフェ】

横浜北支部 小野寺 崇

横浜市鶴見区駒岡にある【浜カフェ】は2008年にオープンした、オシャレでパンのとても美味しいカフェです。

こだわりは、何といたっても天然酵母を使った自家製パン！

- 酵母は「白神こだま」
- 原料の小麦は北海道産の「春よ恋」
- 砂糖は「てんさい糖」
- 塩は「シママース」

と、すべて国産物というこだわりようです。もちろん、防腐剤など一切使用されてませんので、小さなお子様も安心して食べられます。

どのパンも美味しいですが中でもオーナーおすすめは「あんぱん」！中のあんこも自家製で、モチモチのパン生地に上品なあんこの甘さは、絶品です！

パンの他に数種類の Pasta とコーヒーもオススメです。

入り口横にあるオープンデッキではワンちゃんなどペットと一緒に食事やカフェを楽しめます。

パン教室も1回¥3000とリーズナブルな価格で毎日開講しています。

お近くの際は、是非、【浜カフェ】でおくつろぎ下さい。

浜カフェ・パン教室

230-0071

横浜市鶴見区駒岡2-18-21

TEL 090-5541-4704

OPEN 11:00~19:00

定休日 火曜日



四肢からの他動的左右対称運動の必要性について（3）

横浜西支部 福 永 幹 夫

ほとんどの脊椎動物の動きの基本は、脊椎を軸とした、ほぼ左右対称の運動です。歩行等の移動運動で対称運動でなくなるのは、進行方向を変える時だけです。その他のそれはほぼ対称運動です。

又、人類でも、移動する場合、得物等の物を持つ時以外は、対称運動です。

しかし、道具を作り出す複雑な動作、又は、得物等を力いっぱい使う動作で「利き手」が生まれ、左右対称でない運動をすることが多くなりました。そのため、左右の筋肉等の質量が変わり、歩行等の、本来なら「左右対称の運動」が「対称でない運動」に変わってしまい、ますます左右の筋肉等の質量差が生じるという悪循環が生まれます。

それだけでなく、運動に、方向性を変える回転等の非直線運動が加わった場合、左右の同じ筋肉における質量差だけでなく、部分的質量差が生まれます。この場合、同じ動作を左右に脳で指令しても、学習しない限り同じ運動が出来ません。

この部分的質量差が出来た事により、左右同じ運動をしようとしても前記運動よりもさらに出来にくいようになり、それにより体液等が滞り、硬結が生まれ、その硬結が穴と呼ばれるようになったと推測されます。そして、十二経絡が重力と関係して発生したとも推測されます。

又、内臓の位置も脊椎を中心に左右対称でないため、左右対称の歩行をしても、四つ足動物に比べ、重力の加わり方が左右対称になり難くなります。

ここで重力と内臓の関係が繋がってきたのではないのでしょうか？

この硬結を拡散させるためにも左右対称の運動が必要だと考えられます。

ダイエットにもおすすめ！ 冬の体調管理に役立つ健康志向のヘルシー弁当

横浜南支部 齊 藤 大 作

日ごと寒さが募りますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

年末年始は寒さに加え忘年会や新年会など暴飲暴食の機会も増え、体調を崩してしまうなんてこともあるかもしれません。そこで、今回は健康管理に役立ちそうなお弁当を紹介させて頂きたいと思います。

その名も「野菜が摂れる20品目の彩り弁当」

今年の9月1日より、大手弁当チェーンの「ほっともっと」から販売されています。そもそも「ほっともっと」では、計測器の大手メーカー、タニタ食堂でお馴染みの「タニタ」とコラボした健康志向のお弁当を販売していました。

その特徴として、

- ① 1食500kcal以下
- ② 野菜たっぷり（1食あたり野菜約130g）
- ③ 塩分量3g以下
- ④ 噛み応えを残した調理（よく噛むことで満腹感を得るため）

上記4つの条件を満たしつつ味も良く、メニューも3種類と豊富で、当時体重が増加傾向だった私も、週に4日程お昼にこのお弁当を利用していました。

残念な事に今年の8月31日でこのお弁当の販売は終了してしまったのですが、これらの特徴を引き継いだ形で販売されたのが「野菜が摂れる20品目の彩り弁当」です。



その内容とは、



和風あんの豆腐ハンバーグを主菜に、8品目の根菜炒め。

中央に見える小さな粒々は、栄養価が高く、必須アミノ酸全9種を含む“キヌア”という雑穀です。栄養価の高さとバランスの良さからNASAが宇宙食に指定したそうです。

豆腐ハンバーグはふんわりと柔らかく、逆に野菜は固めに調理され、よく噛むように工夫されています。



パンプキンサラダ、蒸し鶏と小松菜の和え物、3種の豆とひじきのサラダ

蒸し鶏と小松菜の和え物には食物繊維などを多く含む“アマニ”という食材がふくまれています。アマニとは人類が初めて栽培した植物の一つとの説があり、オメガ3系の不飽和脂肪酸が豊富で、亜麻リグニンと呼ばれるポリフェノールも摂取できるそうです。

全体にあっさりしたメニューの中で、パンプキンサラダに含まれるマヨネーズがちょっとしたこってり感を演出してくれます。

金芽米にミネラルや食物繊維を含む十六穀を混ぜ込んだごはん

ごはんの量は少ないですが、他のメニューで十六穀米を頼むと+50円なのでお得感があります。「ほっともっと」ではお米にもこだわっているらしく、金芽米というお米だけの販売も行っていきます。

この内容で税込500円。

カロリーは406kcal、食塩相当量は2.0gです。

身体にも財布にも優しいお弁当に仕上がっていますね。



味は和風で薄味ですがそれぞれに特徴があり、しっかり味付けされています。正直ボリュームは少なく物足りなさがありますが、よく噛むことを意識して食べればそれなりの満腹感は得られます。また続けて食べているとお腹も慣れ、物足りなさを感じなくなります。

それまで私は昼には好きなものを好きなだけ食べていましたが、前作のタニタ監修弁当から引き続きこのお弁当を週4日お昼に食べ、3か月で5キロほど痩せました。やはり今までは食べ過ぎだったようです。

普段は患者さんの健康に気を使う我々ですが、自分自身の健康管理はどうでしょうか？

当然意識されているとは思いますが、ついつい食べ過ぎたりしてしまうこともあるのでは？

そんな時にでもこのお弁当を食べて、ご自身の身体もいたわってみてはいかがでしょうか。

「嘉納治五郎先生の直筆の書について」

湘南支部 佐藤和義

下記の写真は嘉納治五郎先生（1860年生、1938年没）直筆の書です。

現在、宮城県角田市で暮らす伯父（父の長兄）より聞いた話では、祖父の佐藤力（つとむ）講道館柔道8段（昭和35年50歳没）が嘉納治五郎先生のご子息から譲り受けた書とのこと。その後、亡き父佐藤元一（平成19年76歳没）が長兄より譲り受けました。

「精力善用」「自他共栄」の他にも数々の書を残しておられる嘉納治五郎先生は、講道館柔道の創始者であり柔道・スポーツ教育分野の発展や日本のオリンピック初参加に尽力するなど、明治から昭和にかけて日本におけるスポーツの道を開き、「柔道の父」と呼ばれました。また「日本の体育の父」とも呼ばれ、1912年（大正元年）、日本が初参加したストックホルムオリンピックでは団長として参加しました。

1936年（昭和11年）のIOC総会で、1940年（昭和15年）の東京オリンピック招致に成功しましたが、のちの戦争の激化により返上し、東京オリンピックは実現しませんでした。

《嘉納治五郎の雅号》

（雅号（がごう）^{がごう}雅号とは：雅号の風習は中国から伝わったもので、文人・画家・書家などが、本名以外につける風雅な名のことである。）

嘉納治五郎先生は、60才までは「甲南」、60代は「進乎齋」、70代では「帰一齋」を号としました。

嘉納先生の生地御影が六甲山の南にあたるため、はじめ「甲南」の号が用いられました。

「進乎齋」は、荘子の養生主篇にある「臣之所好者道也、進乎技矣（臣の好む所は道なり、技を進（こ）えたり）」の句にもとづいています。文惠君が、庖丁（ほうてい：料理人の意）の技術に感服して、「善いかな、技蓋し此に至るか」と誉めたところ、庖丁は寧ろ不快らしく、凜として、「臣の好む所は道なり、技を進（こ）えたり」と答えたと伝えられています。技以上に（料理の）道を大事にしているという心意気が窺えます。このことから嘉納先生は、柔道の技の修得以上に、人の道を得ることの大切さを「進乎齋」という雅号に込めたものと思われま。

「帰一齋」の「帰一」の語は、荀子の王霸篇の「百王乃法不同、所歸者一也（百王の法同じからざるも、歸する所は一なり）」に由来していると考えられます。

この書には雅号に「帰一齋」とありますので、晩年の70代に書かれたものと思われま。

力必達の読み：力（つとむ）れば必ず達す

意味：努力すれば必ず目的に達することができる

この書を観る度に努力の足りない自分を戒め、努力することの大切さを心に刻んでおります。

参照：Wikipedia 等



吉原道場 30周年記念柔道演武会 祝賀会

大和支部 吉 原 理 次

五月晴れ、新緑の季節 平成28年5月15日(日) 吉原道場開設30周年記念柔道演武会終了後に祝賀会を行ないました。

昭和61年開設、今年4月で30年になります。無事今日を迎えることができましたことは諸先生、諸先輩のご指導、ご支援、柔道練習生の頑張り、練習生父母皆様の協力、私と共に指導を手伝ってくれた指導者の熱意、そして妻、両親、兄弟、姉妹の応援と援助等によるものと、心から皆々様に感謝とお礼を申し上げます。



柔道演武会 午後2:00～4:30

多くの柔道練習生の父母皆様の見学応援の中、柔道基本練習、体力作り、乱取、飛び越し前回り受身、投の形、紅白試合等を行ないました。

- 飛び越し前回り受身：7つの馬を飛び越し、しっかり受身をした小学4年生2人に道場内大きな拍手につつまれました。
- 講道館柔道投の形：小学6年生が行なう、崩し、作り、投げる、受身を取る。りっぱな投の形の演技でした。
- 紅白試合（小学生）：真剣、ハイレベル、見応えのある試合が数多くありました。3人抜4名、2人抜2名には賞品を、その他の出場者には記念品を授与し、大変盛りあがった演武会になりました。



祝賀会 午後5:00～7:30

演武会終了後道場にて柔道練習生、指導者、父母皆様にて行ないました。36畳の

道場に 80 名の出席者、30 年を振り返り大いに飲んで食べて語り合っただごやかにぎやかな祝賀会になりました。



私は茨城県にて昭和 39 年春、高校 2 年から柔道をはじめました。中学 1 年から高校 1 年の 4 年間は野球と陸上競技の選手で体を鍛えました。

昭和 41 年の春、相模原市の会社に就職し神奈川県での生活になりました。相模原市での 9 年間は相模支部久保田大晴先生はじめ諸先生諸先輩にご指導又お世話になりました。

昭和 50 年春から現在は座間市での生活。大和市鶴間の元神奈川県柔道連盟会長工藤喜代廣先生（故人）はじめ神奈川県、湘南地区、座間市の柔道関係者、柔道整復師の皆様方にご指導いただき、親しくおつき合いをいただき今日を迎えることができたと思っております。

柔道整復師として、昭和 46 年 4 月免許受得、昭和 51 年 6 月に小田急線座間駅前に吉原接骨院を開院、平成 24 年 1 月からは吉原道場内に場所を移動し治療を行っております。

私は 30 年間柔道場をつづける間、練習生と共にレクリエーションを行なってまいりました。春は海や公園へ、夏はキャンプ場で川遊び、バーベキュー、秋は大山や高尾山への登山を毎年行なってきました。レクリエーションでの最大の収穫は、柔道大会では活躍できない子が川や山に行くと大はしゃぎ、満面の笑顔が見られることです。うれしくなります。

吉原道場 30 年、69 歳の今年、これから何年道場にて柔道をつづけられるかわかりませんが、つづける以上は青少年の健全育成、柔道の普及発展、競技力向上を目指して頑張ります。今後共にご指導宜しくお願い申し上げます。

秦野市名所紹介

平塚支部 高橋 誠

秦野市といえば『たばこ』と『水』の街であります。しかし秦野特有の葉たばこ『秦野葉』の栽培はどんどん衰退し、昭和59年に唯一残っていた農家の方が栽培を断念し終焉を迎えました。そしてその耕作地は『そば』の栽培地となっていくのであります。

『そば打ち』でどうしても欠かせないものそれは『おいしい水』です。平成28年3月29日に環境省が全国の『名水百選』についてインターネットで人気投票『名水百選選抜総選挙』を行い、『おいしい秦野の水』がおいしさ部門でみごと一位に輝きました。そこで今回秦野市を紹介するにあたり『そば』『水』『歴史』『自然』等をふまえた『源実朝公御首塚』のある東田原をご紹介します。

『源実朝公御首塚』

源実朝は頼家の子である甥の公暁に1219年に鶴岡八幡宮にて暗殺されています。暗殺の動機は諸説ありますが、暗殺時の式典に太刀持ちとして同行する筈であった北条義時が直前に体調不良を訴えて交代し難を逃れていることを考えると三浦氏と北条家との権力争いが背景にあると思われます。

なお、三浦義村は公暁の乳母の夫であり、公暁が將軍の座につけば北条氏を凌駕する権力が得られます。

実朝の首は一般には行方不明とされていますが、秦野市に実朝の首塚があり、三浦義村の家臣、武常晴が三浦氏と親交のあった『波多野氏』の領地である現在の秦野市に持ち込み墓所をつくり金剛寺を立てたといわれています。鎌倉時代の墓は埋葬地の上に石塔を立てたものは少なく、埋葬地と墓石は別の場所が一般的で墓石は供養等の意味合いが強く五輪塔が立てられたようです。当初五輪塔は木造でしたが、1250年に波多野忠綱が金剛寺を再興した時、石造に変えたといわれています。木造の五輪塔は現在、鎌倉市の国宝館に展示されています。



実朝公御首塚入口



五輪塔

当時の人は『たたり』ということ信じ、心のそこから恐れていました。一族の繁栄にとって不要な実朝の死を事前に知っていた北条氏は、負い目を感じて、霊魂が宿る『首』は鎌倉に戻さなかったのだとも考えられているようです。そして実朝の母である北条政子の気持ちを汲み、寿福寺に二人の供養等を立てたのではないかとわれています。



金剛寺

『田原ふるさと公園』

源実朝公御首塚の隣にある公園で、地域農業の活性化を図り、朝取り野菜等の農産物の直販や、こだわった手打ちそばが楽しめます。玄そばを敷地内にある水車小屋で石臼製粉し、全国一位の『名水』の湧水を使った二八そばは、地元の女性が中心となって『合同会社そば処東雲』として運営されています。



蕎麦を水車小屋で石臼製粉



田原ふるさと公園の直売所



合同会社そば処東雲

所在地 秦野市東田原 9 9 9 電話番号 0 4 6 3 - 8 4 - 1 2 8 1

アクセス

小田急線秦野駅からバス『秦 2 3』（くず葉台經由藤棚行き）または『秦 2 6』（くず葉台經由神奈川病院循環秦野駅行き）『中庭』下車徒歩約 5 分

平成28年度 川崎市総合防災訓練に参加

川崎北支部 穴戸 真弓

平成28年8月28日（日）川崎市総合防災訓練が行なわれました。

川崎市では、首都直下地震等の地震災害、近年の異常気象に伴い多発する豪雨災害に対し、自助・共助・公助の理念に基づき、市民、企業、市及び防災関係機関等が迅速な初動活動と災害応急対策を確立する為、より実践的な防災訓練を実施します。

今年度は、メイン会場が、多摩川河川敷二ヶ領せせらぎ館周辺で、サブ会場が、市立稲田中学校でした。我々川崎北支部から、原支部長、鈴木会員が何度も防災訓練準備会議に出席し、段取りを行なった吉澤会員、大貫会員、清水会員と穴戸が参加致しました。今回の柔整師会はサブ会場にて「腰痛とエコノミー症候群」についての講話を行なう事で、大貫会員と清水会員が講師を担当しました。普段支部納涼会や忘年会を盛り上げるお笑いユニットの様な必殺日体大コンビのお二人は、実は非常に指導力も高く、カレンダーの裏に大きく分かりやすい説明を書いたり、実技では会場満員御礼状態の「昔のお嬢様達」を笑いの渦に引き込んで、皆さん爆笑しながら非常に楽しんで体操していました。会場が爆笑で非常に盛り上がっていたので、前を通る人達が立ち止まって見ていく程でした。防災訓練役員の方も感心して見ていたようで、鈴木会員も「柔整師会ここにありき、存在感がすごい！」とご満悦でした。最後に皆で集合写真を撮ろうとしたら、鈴木会員が避難者の役で連れて行かれてしまい、写真に入れませんでした。そして今年も悲しい事に超美味しい自衛隊カレーは食べられませんでした。





実地訓練・YVN無線総会

横浜西支部 濱田満哉

平成28年8月28日（日曜日）横浜市青葉区医師会主催の実地訓練およびYVN無線クラブ総会が青葉区4師会（医師会、歯科医師会、薬剤師会、柔道整復師会）およびYVN無線クラブの54名が参加し、青葉区医師会館にて開催されました。小川理郎日本体育大学教授により、トリアージタグの記載および取り扱いについて最初に講義をしていただき、後半は1次トリアージの実施訓練を4班に分かれて実施しました。退避場所・救護場所を想定し学生さん達にけが人役をしてもらい実際の現場に近い形で訓練を行いました。トリアージタグの取り扱いについては知識としてはわかっているつもりでいましたが、なかなか手際よく処理することができませんでした。あらためて実施訓練の必要性を感じている方が多かったのではないかと思います。

つづきまして、医療関係者用アクションカード災害時救急医療行動マニュアルのDVDの作成についての説明がありました。4師会および無線クラブの協力を得て検討、修正を繰り返し、作成中のため、近いうちに完成するとのことでした。

最後にYVN無線クラブ総会がおこなわれました。YVN無線クラブとは、横浜アマチュア無線非常通信協力会のことであり当日は横浜西支部より4名、矢澤正司会員・蕨次郎会員・左右田和会員・濱田満哉会員が参加しました。当会員もアマチュア無線の資格を取得して参加させていただいています。ライフラインが切断されて、電話機能が混乱しても、相互の情報の伝達で不可能になった場合横浜市青葉区では災害発生時でも非常無線通信により各方面の連絡方法の一つとして運用されることになっています。

参加メンバーによる懇親会においてさまざまな意見交換が行われ終了となりました。

現在は青葉区のみではありますが毎月行われる青葉区地域医療推進委員会には、支部長および数名の会員が参加し、年1回の総会が行われています。今後各地域においても医師会、歯科医師会、薬剤師会の3師会に柔道整復師会を加えた4師会での活動普及することが必要ではないかと思います。



祝！江田三男先生、旭日双光章受章

横浜南支部 新堀 卓哉

平成28年10月1日（土）ホテルニューグランドにて、わが横浜南支部会員の江田三男先生が旭日双光章受章され、祝賀会がおこなわれました。前経済再生担当大臣甘利明氏や衆議院議員小此木八郎氏、参議院議員島村大氏など錚々たる方々がお祝いに訪れ、盛大に行われました。

旭日双光章は1875年（明治8年）4月10日に制定され、長年にわたる功績を対象として、天皇陛下から授与される大変に名誉な勲章です。その中で、江田先生は昭和40年に柔道整復師になられ、横浜南支部長、県柔道整復師会理事、県柔道整復師会会長、数々の役職に従事、歴任され、半世紀以上にわたりこの業界を牽引されたお方です。

私のような若輩が、このような文章を書くのも、おこがましいと思いますが、これからの歩むべき道への御指導、御鞭撻のほどよろしくお願い致します。



大和支部活動報告

大和支部 田代優樹

私共、大和支部は、大和スポーツセンターで行われる年一回のイベント「スポーツしちゃお！」にて、「スポーツ健康相談」と題したボランティア活動を行ってまいりました。

内容としては怪我からの回復を目的としたリハビリテーション、健康増進を目的とした運動、怪我をしないトレーニングの方法、歩様や歩行姿勢、といった相談が主でしたが、運動についての相談のみならず、接骨院・整骨院のかかり方や、今受けている治療の内容についてなど多岐にわたる相談を受けました。

本年度からは好評につき複数回の開催を依頼され、去る8月21日と10月16日の二回、開催してまいりました。

支部の担当員などと話し合った結果、今回からは行った相談の内容などをデータとして集めることと、今後の活動に生かすべく意識調査を目的としたアンケートを行うことに決めました。

利用者の相談については、健康相談シートに基づいてカルテを作り集計いたしました。

その2回分の集計は別ページの結果になりました。

意識調査のアンケートですが、下記のアンケート用紙に利用者様に匿名で記入をいただき集計いたしました。

来年度からも継続して活動を行ってほしいとの依頼が来ておりますので、こういったアンケートや活動の集計も続けて行っていこうと思います。

以上で支部活動の報告を終わります。

日時		年	月	日()	対応者氏名 :	
氏名		男・女	年代	~20 20代 30代 40代 50代 60代 70~		
対応時間帯	午前 9:00 10:00 11:00 12:00	午後 13:00 14:00 15:00 16:00~	その他()			
部位	全身 頸 肩 背 腰 上腕 前腕 手 指 大腿 膝 下腿 足 他()					
CC	評価 痛み 凝り 可動域制限 不安定性 筋力低下 外傷 外傷後対策 柔軟性向上					
	持久性向上 瞬発力向上 ボディデザイン ダイエット その他()					
対応	評価 ストレッチ テーピング 運動指導() その他()					
自由記入欄(コメント・感想など)						

氏名		男・女	年代	~20 20代 30代 40代 50代 60代 70~		
対応時間帯	午前 9:00 10:00 11:00 12:00	午後 13:00 14:00 15:00 16:00~	その他()			
部位	全身 頸 肩 背 腰 上腕 前腕 手 指 大腿 膝 下腿 足 他()					
CC	評価 痛み 凝り 可動域制限 不安定性 筋力低下 外傷 外傷後対策 柔軟性向上					
	持久性向上 瞬発力向上 ボディデザイン ダイエット その他()					
対応	評価 ストレッチ テーピング 運動指導() その他()					
自由記入欄(コメント・感想など)						

氏名		男・女	年代	~20 20代 30代 40代 50代 60代 70~		
対応時間帯	午前 9:00 10:00 11:00 12:00	午後 13:00 14:00 15:00 16:00~	その他()			
部位	全身 頸 肩 背 腰 上腕 前腕 手 指 大腿 膝 下腿 足 他()					
CC	評価 痛み 凝り 可動域制限 不安定性 筋力低下 外傷 外傷後対策 柔軟性向上					
	持久性向上 瞬発力向上 ボディデザイン ダイエット その他()					
対応	評価 ストレッチ テーピング 運動指導() その他()					
自由記入欄(コメント・感想など)						

利用者様のお声を聞かせてください

性別(男 ・ 女) ご年齢(才)
 現在行っているスポーツ ()

本日は健康相談をご利用いただきありがとうございました。ご感想をお聞かせください。

- ① 非常に良かった ② 良かった ③ 普通 ④ あまり良くなかった ⑤ 良くなかった
 ・感想やご意見、ご要望などご自由にお書きください (〜が良かった、〜を知りたかった など)

接骨院・整骨院・ほねつぎなどについてのご意見をお聞かせください。

- 接骨院・整骨院・ほねつぎに通ったことがありますか？
 ① 現在も通っている ② 過去に通ったことがある ③ 通ったことはない
- 接骨院・整骨院・ほねつぎと「整体」「カイロ」との違いを知っていますか？
 ① 知っている ② 何となく知っている ③ 同じだと思っていた ④ 知らない
- 柔道整復師という国家資格はご存知ですか？
 ① 知っている ② 知らない

→裏面にもありますのでご記入をお願い致します

- 接骨院・整骨院・ほねつぎ・柔道整復師と聞いてイメージする言葉を下からお選びください
 (複数回答可)

- ・ 丁寧 ・ 怖い ・ 清潔 ・ 不潔 ・ 手技療法
- ・ 不安 ・ 痛い ・ 高い ・ 安い ・ わかりやすい
- ・ 優しい ・ 不正請求 ・ 西洋医学 ・ 東洋医学 ・ わかりにくい
- ・ 治る ・ 治らない ・ テーピング ・ マッサージ ・ 交通事故

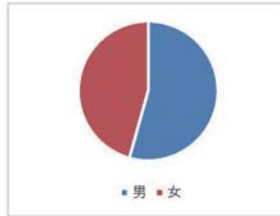
ご回答ありがとうございました。いただきました皆様のお声を今後の活動に役立てさせていただきます。

柔道整復師や接骨院・整骨院・ほねつぎに関するご意見やご要望が御座いましたらご自由にお書きください。

日時 平成28年度

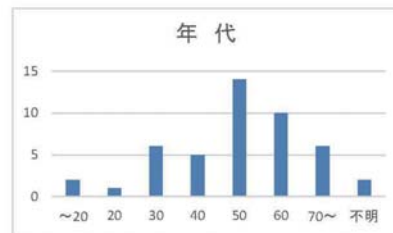
EVENT :スポーツ健康相談

男	女	合計
25	21	46



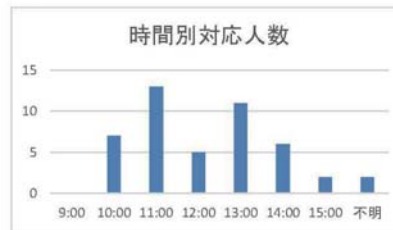
年代

~20	20	30	40	50	60	70~	不明	合計
2	1	6	5	14	10	6	2	46



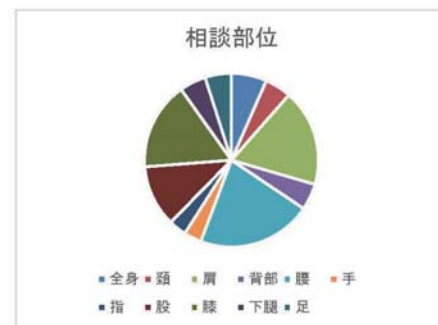
時間別対応人数

9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	不明	合計
0	7	13	5	11	6	2	2	46



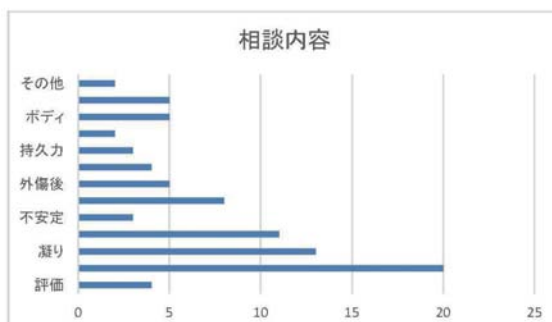
相談部位

全身	頸	肩	背部	腰	手	指	股	膝	下腿	足
4	3	11	3	13	2	2	7	10	3	3



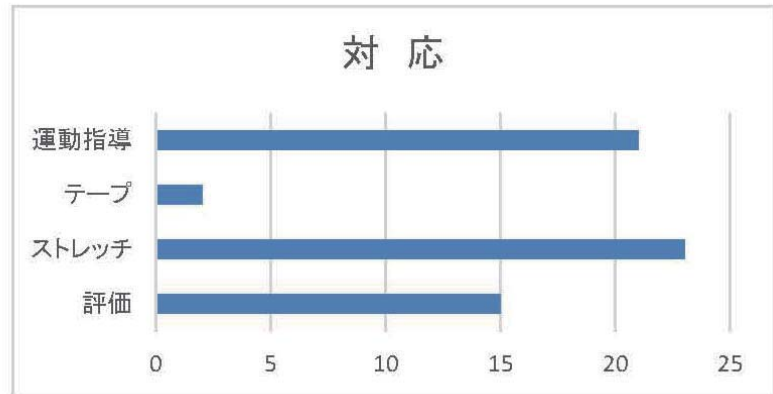
相談内容

評価	痛み	凝り	可動域	不安定	筋力	外傷後	柔軟性	持久力	瞬発力	ボディ	ダイエット	その他
4	20	13	11	3	8	5	4	3	2	5	5	2



対応

評価	ストレッチ	テープ	運動指導
	15	23	2
			21



日時 平成28年度 2回分

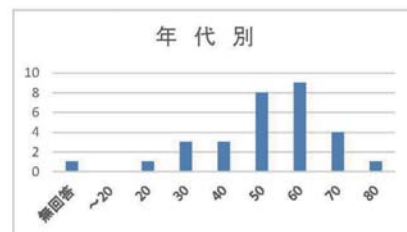
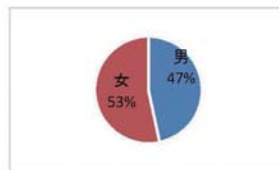
EVENT : スポーツ健康相談

場所 : 大和スポーツセンター

柔道整復師についてのアンケート

健康相談者46名のうち30名が回答

男	女	合計
14	16	30

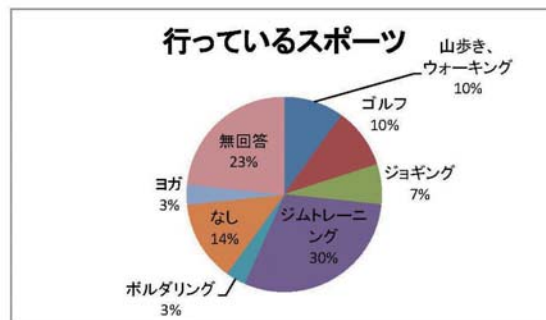


年代

無回答	~20	20	30	40	50	60	70	80	合計
1	0	1	3	3	8	9	4	1	30

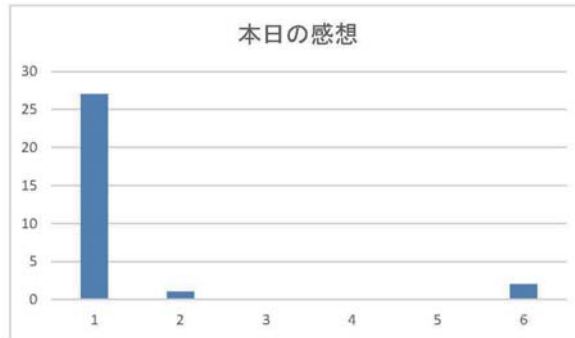
現在行っているスポーツはありますか

山歩き、ウォーキング	3
ゴルフ	3
ジョギング	2
ジムトレーニング	9
ボルダリング	1
なし	4
ヨガ	1
無回答	7
合計	30



本日の感想

①非常に良かった	27
②良かった	1
③普通	0
④あまり良くなかった	0
⑤良くなかった	0
⑥無回答	2
合計	30



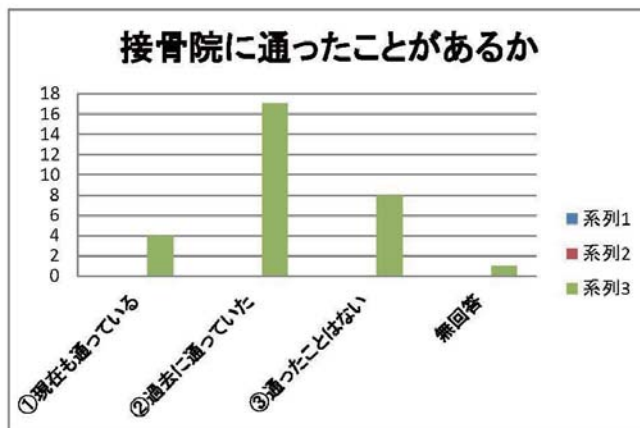
スポーツ健康相談の感想、要望についての自由記、色々知らないことを教えていただきよかった

- ・痛い部分への対処法を知れて良かった
- ・接骨院にも通ってみたい
- ・問診が丁寧で説明がわかりやすい
- ・トレーニングをレクチャーいただき参考になった
- ・弱っている筋の強化方法を教わった
- ・マッサージをしていただけ良かった
- ・整形外科では原因がわからなくて困っていた足の痛みについて相談できてよかった。このような機会をもらえた「よか・みどり」にも感謝している。
- ・客観的なアドバイスが助かった
- ・肩の痛みが和らいだ
- ・もっと色々知りたかった
- ・筋トレをするように言われたので筋肉をつけようと思う
- ・体の痛みに対してなかなかわからなかったが相談できて大変良かった
- ・日頃思っていたことが聞けて良かった
- ・親切で丁寧だった

- ・正しい姿勢を教えてもらった
- ・教えていただいた後にもう一度おさらいをしてくれたのがわかりやすかった
- ・日頃、体の心配でどうしようかと考えていた気持ちが晴れて、とても安心した
- ・姿勢や歩き方、走り方を大変わかりやすく教えていただいたのでまた歩くようにしていきたい
- ・心配だったところについて詳しく教えていただけ良かった
- ☆そのほか感謝のお言葉をいただきました
- ・腰痛などの原因がよくわかってとても良かった

接骨院に通ったことがあるか

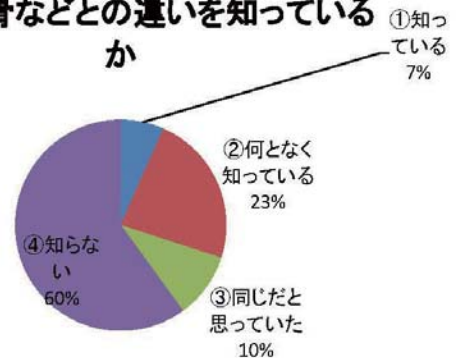
①現在も通っている	4
②過去に通っていた	17
③通ったことはない	8
無回答	1
合計	30



接骨・整骨とカイロ・整体との違いを知っているか

①知っている	2
②何となく知っている	7
③同じだと思っていた	3
④知らない	18
合計	30

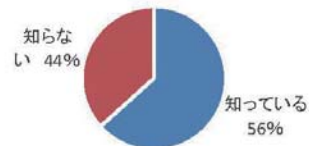
接骨・整骨などの違いを知っているか



柔道整復師という国家資格を知っているか

①知っている	19
②知らない	11
合計	30

柔道整復師という国家資格を知っているか



接骨院・整骨院・柔道整復師と聞いてイメージする言葉を選んでください(複数回答可)

手技療法	13
東洋医学	11
マッサージ	12
丁寧	11
テーピング	6
治る	4

怖い	1
清潔	2
不安	1
わかりにくい	2
治らない	2
交通事故	1

高い	4
痛い	5
優しい	2
わかりやすい	2

柔道整復師や接骨院・整骨院・ほねつぎに関する意見要望

- ・よく頻回に通うよういわれるがなかなか続かない
- ・マッサージ・接骨院・整骨院の違いがわからない
- ・体のケアには必要。運動を続けていながら必要性を考えたい
- ・自分の体にあった治療院の見つけ方

実施所感・感想

接骨ボランティア全般に言えることですが、公益活動を行うにあたりアピールするものが足りないように感じます。

のほりや災害時にも活用できるビブスの作成も検討していただきたいと思います。

今回のアンケートを集計していくと「柔道整復師」や「カイロ・整体との違い」を知らない方を多く感じました。そういう人たちに何か配布できるチラシなどを作れたら良いのではないのでしょうか。

あとイベント参加者が少なかったのですが、支部としてもポスターを院内に掲示してあげるなど協力してあげられなものでしょうか。



横浜北支部 込宮徳久会員
ミミ ♀ 5歳

表紙説明

「大雄山最乗寺の紅葉」南足柄市にて

大雄山最乗寺（道了尊）草創応永元年（1394年）。福井の永平寺、鶴見の総持寺に次ぐ格式のある宗洞宗のお寺です。創建に貢献した道了という僧が、寺の完成と同時に天狗になり身を山中に隠したと伝えられることから、道了尊とも呼ばれています。この道了にちなんで、境内には多くの下駄が奉納されています。仁王門からの参道3kmには樹齢500年以上の杉並木がうっそうと茂っており、最乗寺参道（てんぐのこみち）と呼ばれ神奈川古道50選の一つ。紅葉の見ごろは11月中旬から12月上旬が見ごろになります。

場所：南足柄市大雄町 1157

交通：大雄山線小田原駅から大雄山駅（電車 21分）
大雄山駅から道了尊（バス 10分）

自動車：東名大井松田インターチェンジから道了尊（20分）
小田原から道了尊（30分）



編集後記

総務部

平成28年 この一年を、まず、国内経済の観点から年初から辿ると、1月1日を開始期日として、ある意味、日本に依拠する者の全ての活動について管理する効果を将来的に目指す「マイナンバー制度」が開始され、北海道民念願の北海道新幹線が3月開通し、4月には欧米に比べはるかに遅れていた電力会社の選択の完全自由化が実施され、利便性は一面においては向上したかに見えるわけではありますが、半面、電力会社等の経済界を問わず、国内の競争社会が、国際基準を目指すグローバル化により一層激しさを増しているのが現状であると思います。

次に、国内社会の動向は、熊本県、鳥取県で、二度の大規模地震が発生し、自然災害の多発する日本に居住する以上、過去の経験から現状の社会インフラの整備、拡充の必要性、緊急性があり、平穏な当たり前の日常生活を目指す環境の構築の早急な実現を我々柔整師一人ひとりも、公益団体の会員として可能な限り真摯に活動するべきと思います。

8月から9月には、南米大陸で初めてのリオデジャネイロオリンピック・パラリンピックが開幕して、日本選手団は、ロシアのドーピング問題の影響を受け、過去最高の結果を残すことができました。しかしながら、東京オリンピック組織委員会では「新国立競技場建設問題」「費用増大に伴う財源問題」など、多くの問題に直面し打開するための作業の策定が急がれているのが現状であります。新しい事業を展開する時には、諸問題が惹起されたのは必然ではあることは歴史的事件を振り返ってみても事実で有るわけですが、その問題に直面した時、問題から回避することを排除し、問題を発生させた真実の究明こそ、最善の解決策の出現に繋がるものであると思います。

我々、柔道整復師業界においても、今年は「柔道整復師の施術に係る療養費の算定基準」が大幅に改正され、「骨折」「脱臼」に係る療養費が大幅に増額されました。柔道整復業務の今後を占うにたり得る改定であると考えています。また、厚生労働省の指導のもと「介護政策分野での活躍の推進」・「三者協定の大幅な改定」・「柔道整復療養費にかかる審査体制の強化」・「柔道整復師養成でのカリキュラム改正と国家試験問題の改革」と大きな変革の時代を迎えております。

そして、時代の推移、社会状況の変化で、様々な問題が惹起されることは予見されますが、柔道整復師として、国民医療の一翼を担う、柔道整復師の権利、義務を果たすため、従前より他方面から指摘のある基礎医学の知識の更なる向上に努め、さらに、現在の業界を取り巻く環境を整備することで、未来に向けたあるべき業界の改革に「一念岩をも通す」思いで、積極的に斟酌すべき事業改革に取り組むことこそが求められていると考えます。

平成28年11月30日

発行人 公益社団法人神奈川県柔道整復師会
会 長 和 田 秀 樹
〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-23-11
T E L 045-473-0735 (代)
F A X 045-474-0628 (専)
<http://www.sekkotu-kanagawa.com>

編集人 総務統括部長 小 館 智 治

印刷所 有 限 会 社 吉 岡 印 刷
〒232-0061 横浜市南区大岡3-4-8
T E L 045-741-3452
F A X 045-712-6823